

アメシロ駆除

衛生部長 小熊由紀夫



令和になって初のアメシロ駆除は六月から八月に二回行なわれました。ここ数年、アメシロの発生は少なくなっているものの、発生している以上、広がる前に駆除しなければなりません。近年気になっているのが、とつともなく、五月の中頃に発生していることです。今のところ広がることなく、一時的なものに収まっていますが、今後どうなるかわかりません。

現在アメシロ駆除は年二回やっていますが、これ以上は増やせません。自宅の庭木に時期尚早のアメシロを見つけたら、その枝を折ってレジ袋に入れて処分して下さい。

アメシロ駆除で困るのが、せかくメンバが集まっても、雨で延期になる事で、今年も何回かありました。

天気だけはどうにもならず、気を取り直してやるしかありませんでした。アメシロ駆除は各アメシログループによって行われていますが、グループに属さない区域もあります。その区域の方々には、背負い式動噴機の貸し出しと薬品を提供しますので、御利用下さい。

今年度もアメシログループの方々にはご協力ありがとうございました。

第二回クリーン作戦

環境部長 高嶋千明



去る十月二十七日、日、姥ヶ山自治会「第二回クリーン作戦」が実施されました。

当日は、あいにくの天候にも関わらず、百人程の参加がありました。その中にはお子さんと参加された方や、江東園職員の方々も参加されました。本当にありがとうございました。

毎回思うことですが、以前に比、ゴミの量は徐々に少なくなってきました。しかし、今回この活動に合わせようとして、自転車やこたつ等が捨てられていました。自分で処分すると費用が掛かるため、クリーン作戦に合わせて捨てるようです。

今後も、この活動を続けることで、自治会地域内が美しく保たれていくと思います。

来年度は五月に「第一回クリーン作戦」を実施する予定です。多くの方の参加をお願いします。

「さいの神」準備作業

さいの神プロジェクト 事務局



孟宗竹 (阿部 旬) 20人

十一月十七日、日午前、さいの神プロジェクト実行委員と小中学生、先生方の計七十五人で、「孟宗竹」「わら」「細竹」葦の四班に分かれ、「さいの神」の準備作業を行いました。

今年、天候にも恵まれ作業は順調に完了しました。

最近、葦の調達場所の選定に毎年苦慮しています。数年前まではいつも、茅野山のバイパス脇で賄えたのですが、そこが無くなつてから、毎年違う場所を探していて、今年は横越でした。

今後は、姥ヶ山ICの工事完了と共に今の会場が使えなくなるので、この事業の継続の可否からの検討が必要となります。伝統行事の継承もありますが、このために八十人もの自治会員が準備と本番の二日間、協力して作業を成し遂げる団結力は、災害時等にも威力を発揮することでしょう。

そういう意味からも、「さいの神」プロジェクトとして今後も継続していきたいと願っています。



葦 (馬場藤一) 12人



細竹 (高橋隆夫) 11人



わら (小熊由紀夫) 32人

